

受付番号	6	受付月日	11月17日
		午前・午後	11時09分

東郷町議会議長 加藤 宏明 殿

東郷町議会議員 会派名 無所属

議席番号 6番氏名 石橋直季

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 地域公共交通について	<p>(1) 巡回バスについて</p> <p>ア 現在の倍の便数のダイヤにした場合、事業費の予測額を問う。</p> <p>イ 現在のダイヤに1日あたり1便追加した場合、事業費増加の予測額を問う。</p> <p>ウ 利用状況及び潜在的な需要の把握はどのようになされているか問う。</p> <p>エ どのようなデータを蓄積しているか問う。</p> <p>オ 利用状況の詳細把握及び潜在需要の調査について民間委託する考えはないか問う。</p> <p>(2) 東郷・藤田医大バスについて</p> <p>ア 2021年度の利用実績から算出すると1日あたり12名の利用、往復利用と考えれば1日あたり6名の利用と考えられる。当初想定通りの利用状況か問う。</p> <p>イ ダイヤの関係で、行きはよいが帰りは結局タクシーを使うという声をきく。往路と復路での利用数に違いはあるか問う。</p> <p>ウ 東郷・藤田医大バスのダイヤ改正検討はどのようになされるか問う。</p> <p>(3) デマンドタクシーについて</p> <p>ア 各タクシー事業者へ個別に連絡して予約をする形だが、町として利用状況をどのように集約されているか問う。</p> <p>イ 乗降場所、利用時間帯など町としてどのようなデータを蓄積しているか問う。</p> <p>ウ 予約がとれないとの声をよくいただく。時間帯でいえばいつが予約をとりづらくなっているのか。また、既に改善策はあるの</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
	<p>か問う。</p> <p>エ 第二期実証実験までは、「タクシーがつかまりづらい時間帯に使えるメリット」があったかと思うが、現状の運用ではタクシーチケット助成と効果に差異が感じられない。デマンドタクシーの目指す方向性を問う。</p> <p>(4) 名鉄バスについて</p> <p>ア バス停留所の改編はどのように行われるか、また、見直しはどのようになされているか問う。</p> <p>イ 近年で、町側からの要望でバス停留所の改編が行われた事例を問う。</p> <p>(5) 地域公共交通の予算について</p> <p>ア 町長は、「無尽蔵にお金を使えば公共交通は充実するかもしれないが、そういうわけにはいかない。限られた予算の範囲内で最善を尽くす」と発言されている（2022年5月地域公共交通会議議事録）。住民満足度が高いとはいえない地域公共交通の現状をいかに改善するか、配分する予算を「限る」のか「限らない」のかは重要な視点である。町長の考えを問う。</p>	

(注) 要旨は、具体的に記載すること。